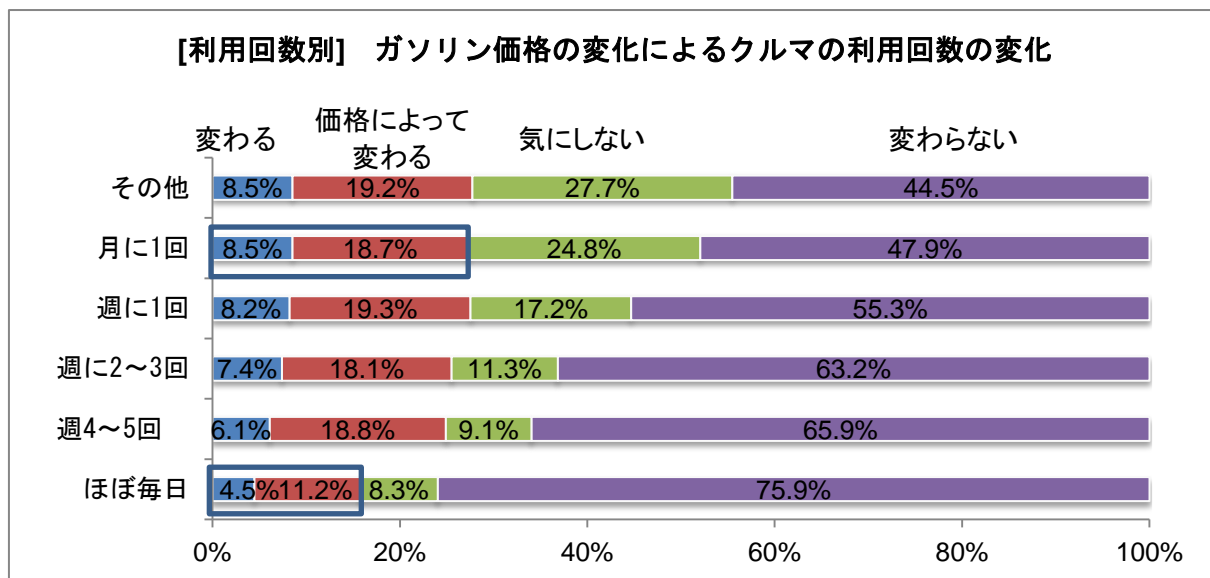
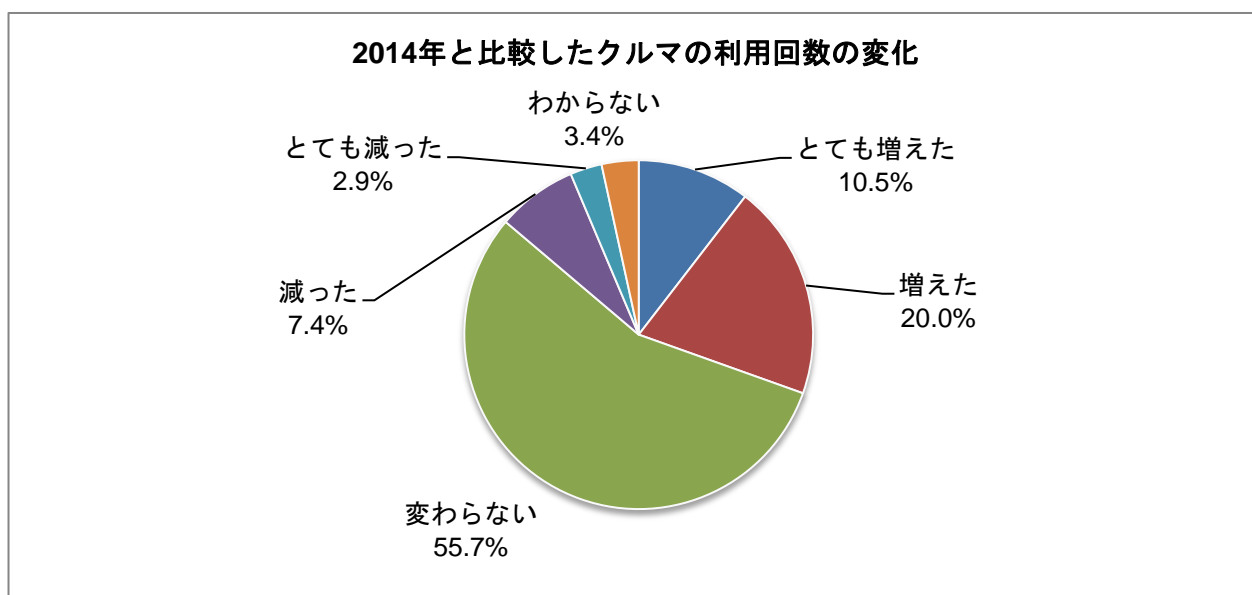


また、クルマの利用回数別に、ガソリン価格によるクルマの利用回数の変化を見ると、「月に1回程度」の方のうち、ガソリン価格に影響を受けると答えた方は27%だったのに対し、「クルマにほぼ毎日乗る」と答えた方は16%となりました。日頃からクルマを利用する生活をしている方ほどガソリン価格が利用回数に影響しないことがわかります。

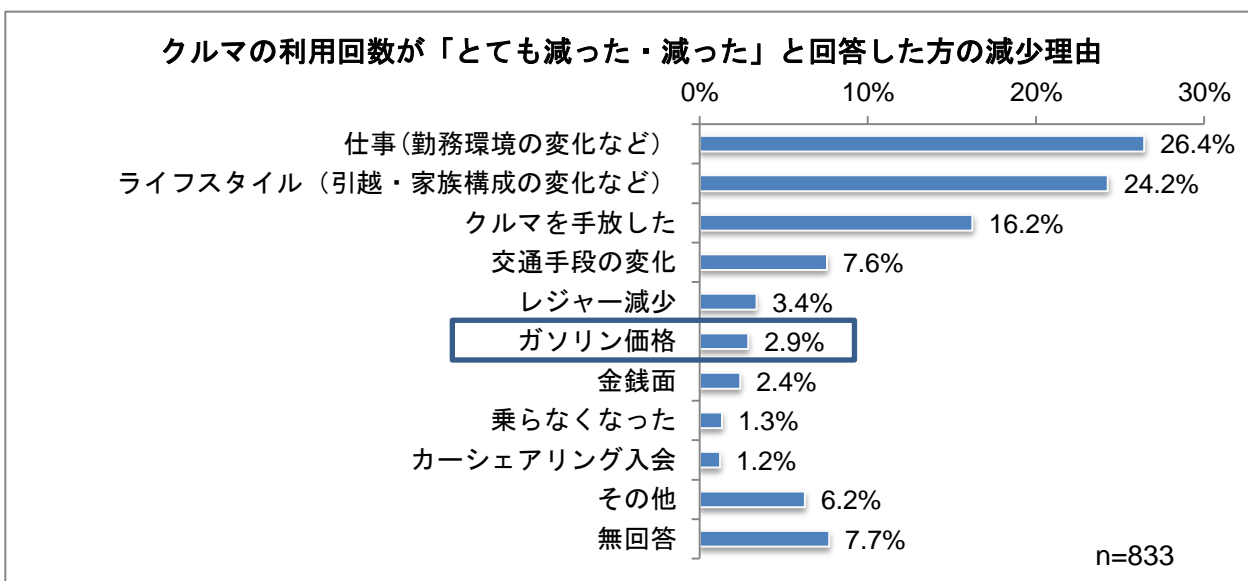
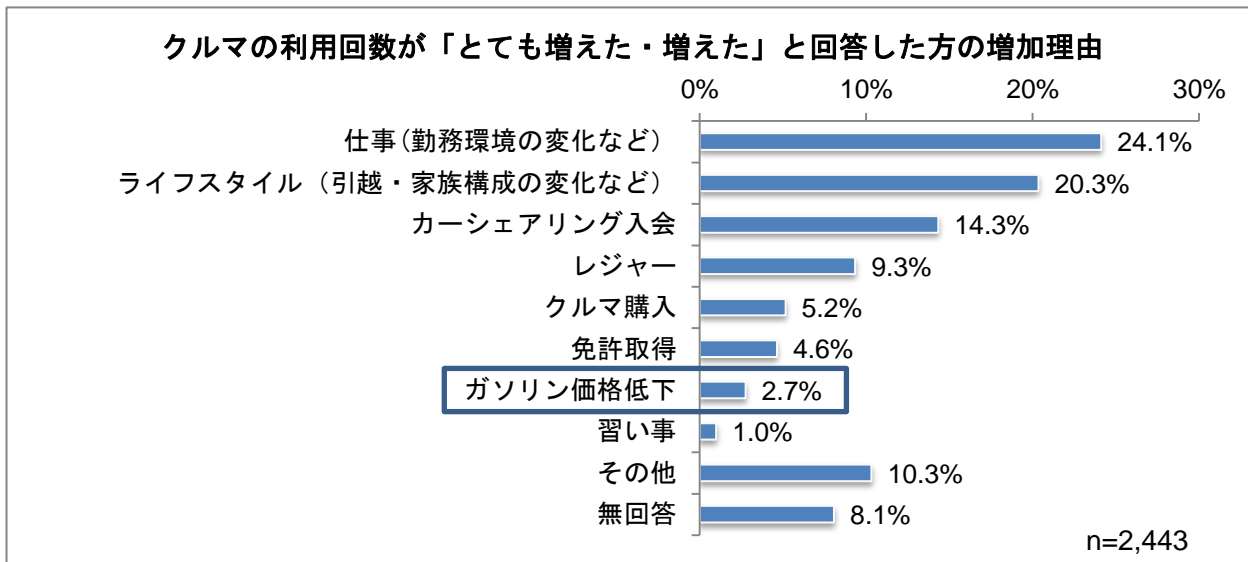


② 「3割」が前年（2014年）よりクルマの利用回数が増加

前年（2014年）と比較し、クルマの利用回数が「とても増えた」「増えた」と答えた方の割合は30%だったのに対し、利用回数が「とても減った」「減った」と答えた方は10%で、**利用回数が増えた方が多くなっています。**



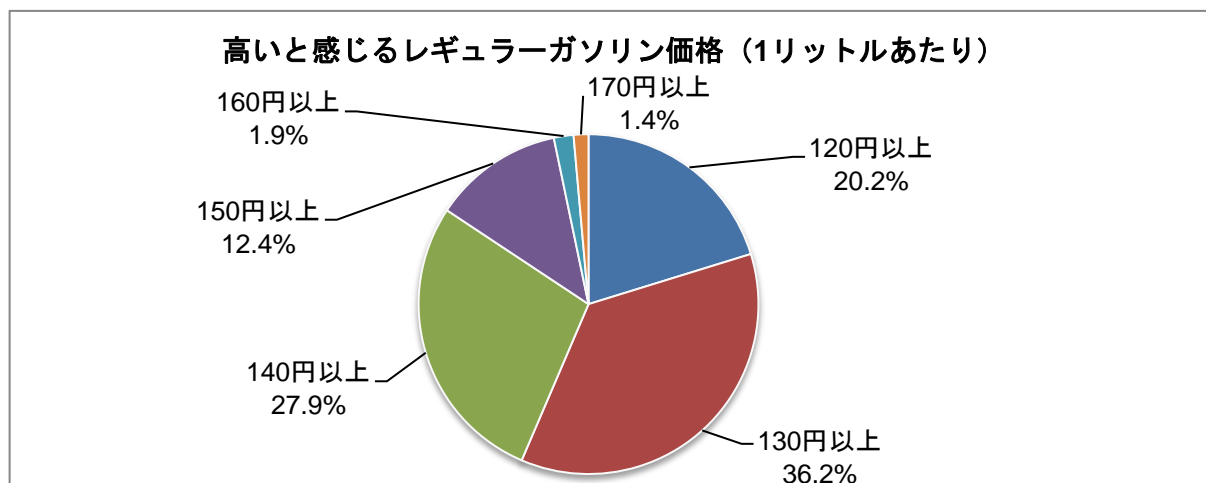
利用回数の増減理由は仕事（通勤方法・勤務環境など）やライフスタイル（家族構成・居住地など）の変化が上位となり、ガソリン価格は、クルマの利用回数の大きな増減要因になっていないことがわかります。また、カーシェアリングへの入会が利用回数の増加要因となった方は、回数が増えた方のうち14%となりました。



③ 高いと感じるレギュラーガソリン価格は1リットルあたり「130円以上」がトップ

高いと感じるレギュラーガソリン1リットル当たりの価格は「130円以上」が36%でトップでした。次いで「140円以上」が28%、「120円以上」が20%の順になりました。

※参考：調査時点（2015年12月7日～13日）のレギュラーガソリン価格は約127円（出典：資源エネルギー庁 給油所小売価格調査）。



今回の調査より、生活必需品であるクルマは、ガソリン価格の変化に関わらず利用されていることがわかります。特に仕事環境の変化やライフスタイルの変化はクルマを利用する回数が変わる大きなきっかけとなっていますが、これらの利用用途ではレジャーなどと異なり「必要に迫られて」クルマを利用するため、ガソリン価格の変化はあまり大きな影響がないのかもしれませんが。

本リリース発表時点でのガソリン価格は、高いと感じるガソリン価格「130円以上」を大幅に下回る金額で推移しているため、クルマを利用しやすい状況と言えるのではないのでしょうか。

ガソリン価格が下落し、クルマを所有していない方でもレンタカーなどでお出かけしやすくなっています。また、カーシェアリングではガソリン代金の負担がないため、ガソリン価格を気にせずクルマをご利用いただけます。

すっかり暖かくなり春めいてきた今日この頃。おでかけにレンタカーやカーシェアリングを利用し、春の訪れを感じてみてはいかがでしょうか。

<調査概要>

調査対象：タイムズクラブ会員

（2014年12月7日以降に入会し、直近でタイムズ駐車場・タイムズカープラス・タイムズカーレンタルを利用された方）

調査方法：非公開型インターネットアンケート

調査期間：2015年12月7日～12月13日

有効回答者数：8,021名

— お問合せ先 —

パーク24株式会社 企画管理本部グループ企画部（広報） 小田原・渡邊・小沼
電話：03-3213-8910 Eメール：pr@park24.co.jp ホームページ：<http://www.park24.co.jp/>

※本リリースは国土交通記者会、自動車産業記者会に配布しております。